

西門川小学校



1年生歓迎遠足（ビーチの森 すみ江）



学校の風景

米作り体験活動を通じて、地域の方とも交流



西門川小学校は、西門川中学校と共に、小規模特認校制度により、平成19年度から、一定の条件を満たす児童が入学・転入学できるようになりました。平成22年度からスクールバスが運行されるようになりました。今年度は人数増によりジャンボタクシーに代わりスクールバス2台が運行されています。小学校では6年生児童5名、5年生児童2名、4年生児童6名、3年生6名、2年生2名、1年生4名の計25名がこの制度を利用し、現在元気に登校しています。西門川小学校は、豊かな自然環境に恵まれ、児童一人一人を大切にしている学校です。年間をとあしてたくさん体験的な学校行事に取り組んでいます。また、西門川の小・中学校の児童生徒を小・中学校の全職員で大切に育てていきます。

西門川の小・中学校を見学にこられませんか。

ホームページも開いています。

学校の電話番号（0982）64-1004

学校のメールアドレス

1623ea@miyazaki-c.ed.jp

学校のホームページアドレス

http://miyazaki-c.ed.jp/nishikadogawa-e/



西門川小学校は全校児童35名の小規模校です。本校では小規模校であることを生かして、児童一人一人を大切にしている教育に取り組んでいます。また、自然豊かな環境のもと、地域の皆様の御協力をいただきながら様々な体験活動にも取り組んでいます。本校では、平成19年度から小規模特認校制度により校区外からの通学も可能になっており、今年度も25名の児童がこの制度を活用しています。本校では、きめ細かな学習指導に努め、一人一人の学力を十分に伸ばす取組を続けてきています。本年度も、保護者の皆様、地域の皆様に満足していただけるような学校づくりに職員一同邁進して参ります。



全校児童35名、明るく元気な子どもたちの大きな声が響く学校です。3年生以上は複式学級ですが、主要教科はほぼ学年別で指導しています。

校長 前園 清志（まえぞの きよし）

保護者

西門川小学校の教育

地域

学校の教育目標
創造性に富み、情操豊かで、心身ともにたくましく生きる子どもの育成

平成25年度のスローガン
○大きな声であいさつ、返事のできる子どもを育てます。
○一人一人の学力を伸ばし、自分の考えを発表できる子どもを育てます。

6年間の学び

めざす児童像（西門川小）

- ・よく考える子
- ・思いやりのある子
- ・がんばり抜く子
- ・進んで働く子

めざす生徒像（西門川中）

- ・自ら学びよく考える生徒
- ・人の立場を理解し、協力する生徒
- ・健康でねばり強く自ら鍛え抜く生徒
- ・勤労を尊び、地域に奉仕する生徒

めざす教師像

- ・使命感に燃え、研修に励む教師
- ・常に自己に厳しく、教育の道を教育実践の中に求める教師
- ・教育目標の具現化に努め、子ども一人一人を力いっぱい伸ばす教師

めざす学校像

- ・創意みなぎる学校
- ・美しく静かな学校
- ・明るく生き生きとした学校
- ・伝統を尊び秩序ある学校

重点実践事項

学力と体力の向上

（知・体）

- ◎一人一人の学力の向上
 - ・一人一人の学力分析と児童理解
 - すこやか委員会での対応策検討
 - ・基礎的・基本的な知識・技能の習得
 - 授業での理解・定着確認
 - ・思考力・判断力・表現力等の育成
 - 授業、かわちタイム、校内研究
 - ・確かな学力を確立するために必要な時間の確保
 - 家庭学習との連携
- ◎授業力向上をめざす研修の充実
 - ・日常的授業参観の実施
 - ・年間一人1回以上の研究授業実施
- ◎CRTで全国平均との差を前年度より1点アップ
- ◎複式学級での指導の充実
- ◎体力向上プランの実施
 - ・体力テストの実施（年3回）
 - ・3学期の体力テストで全国平均以上を70%の児童が達成
- ◎防災教育の推進
 - ・毎月11日を「防災の日」に設定

豊かな心の育成

（徳）

- ◎食育の推進
 - ・弁当の日の充実
 - ・栄養教諭との授業研究
- ◎生活習慣の改善
 - ・早起き・早寝・朝ごはんの徹底
 - ・テレビ・ゲーム等の制限
- ◎教育相談の充実
 - ・教育相談の時間確保
 - ・「すこやか委員会」の充実
- ◎23が60（にがはろ）運動の推進
 - ・読書カードの活用
 - ・親子読書時間（家読）の充実
 - ・学校図書館の充実と利用
- ◎人権教育の推進
 - ・いじめや差別を許さない態度の育成
 - ・研究授業の実施
- ◎道徳教育の充実
 - ・徳の到達目標の達成
 - ・研究授業の実施
- ◎栽培活動の充実

西門川小ならではの教育

- ◎小中連携の充実
 - ・小中合同行事における連携強化
 - ・小中の学習内容系統を意識した授業の構築
 - ・小中合同職員研修の充実
- ◎地域人材や地域素材の活用
 - ・地域におけるふれあい活動の充実
 - ・米作り活動による体験活動の充実
 - ・地域運営型行事の開催
 - ・授業での地域人材の活用
- ◎学校の情報公開
 - ・年間30号の学校便りを発行
- ◎あいさつ運動の推進
 - ・あいさつ週間の設定
 - ・自分から、大きな声で、相手を見てあいさつできる児童の育成

学校評価を基にした学校力の向上と開かれた学校づくり

自己評価

- ・教育課程評価（教師、保護者、地域）
- ・授業評価（管理職、児童、保護者）

学校関係者評価

西門川の教育を語る会

24年度

- ◇ 少人数を生かした学力向上への取組の充実
- ◇ 読書環境、及び読み聞かせ活動の充実
- ◇ 「弁当の日」の取組、栄養教諭による食育授業の実施

対策

25年度

- ◇ 一人一人の学力向上への取組の充実
- ◇ 学校・地域が一体となったあいさつ運動の実施
- ◇ 地域人材や地域素材を生かした教育活動の実施

